

成田の将来と日本の未来を見据えて撃つ！
そんなあなたにホットな話題をお送りする
最先端オピニオン紙

成田シティージャーナル

発行: ネットハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉 14-3
TEL 0476-89-2333 FAX 0476-89-2334
<http://www.naritacity.com>
成田市、佐倉市、印西市、富里市、香取市、山武市、野田市、八千代市、四街道市、酒々井町、栄町、小林、安良、多古町、機芝光町、芝山町、神崎町
発行部数: 390,000部

アジア大陸に潜むイスラエルの軌跡

Part.1 古代史の謎を紐解く「東夷伝」から真実に迫る!

歴史を散策しているうちに、いつの間にか寄り道が長くなり、ふと気がつくやうに古代史を遡り、文明の発祥の地と言われるメソポタミアに至る歴史の道歩いていることに気が付きました。人類発祥の地はアフリカであるといわれており、アジア大陸における人の流れは、およそ西から東へと向かっているようです。やがてメソポタミアに文明が芽生え、その後、中国では黄河文明や長江文明等の古代文明が開化し、アジア大陸の東西に世界有数の古代文明が栄えたのです。そして、いつしかアジア大陸の東西の文明を結ぶシルクロードの存在が浮かびあがってきます。

シルクロードとイスラエル集落の存在

旧約聖書外典のエズラ第2書第13章には、イスラエルから離散した民が、「異教徒の群衆から離れ人がかつて住んだことのない地へ行き、故国では守ることができなかった律法を守るため」ユーフラテス河を越え、「1年半という長い道のり」を経て、新天地に辿り着いたことが記載されています。外典のため信憑性は問われますが、前7～8世紀に北方から攻撃を受けたイスラエルは、その西側が海、南西は天敵のエジプト、南は行き止まり、東南は砂漠であるが故に、逃げ道は東にしかなく、イザヤの予言でも東に救いがあると語り継がれており、国家を失ったイスラエルの民の多くは、アジア大陸を東へ移動したに違いありません。そして、膨大な数のイスラエルの民は長い年月をかけてアジア大陸を横断し、その足跡に沿ってシルクロードが生まれたと考えられます。その後、シルクロードを介した交易で財を蓄えた商人の中にイスラエル系が多く存在したことから、シルクロードの主人公がイスラエルの民であったと想定して間違いではないでしょう。

中国には、大陸を横断してきたイスラエルの民の痕跡が各地に見られます。中国の史書によると、前漢時代に訪れたイスラエルの民は、割礼と呼ばれる宗教的な儀式を行うことから刀筋教民と呼ばれていました。また、中国にはイスラエルにルーツを

持つ集落が複数存在したことも知られています。中でも開封(カイフォン)は有名であり、遅くとも宋代(10～13世紀)に中央アジアから渡ってきたイスラエルの民が集落を築き、そこに19世紀頃まで居住していたのです。また、それ以前にもイスラエルの民が中国の寧夏(現在の甘粛省)に居住し、土着民族との混血を繰り返していったという伝承があります。

1955年、中国による開封の調査において、その集落に住む、艾(Ai)、石(Shi)、高(Gao)、金(Jin)、李(Li)、張(Zhao)、趙(Zhan)の一族を、政府の役人が訪問しました。その際これらの姓は、明代(14～17世紀)に皇帝よりイスラエルの民に授けられたものであり、イスラエル人の氏族名であるEzra、Shimon、Cohen、Gilbert、Levy、Joshua、Jonathanにちなみ、その発音に準じた中国名であることが確認されました。このことから、中国におけるイスラエル民族の存在は公に認知されていることがわかります。

シルクロードに沿ってイスラエル民族の末裔がアジア大陸全体に離散していることは、もはや疑いもない事実なのです。イスラエルの失われた10部族の行方を調査する機関である「アミシャープ」によると、離散したイスラエルの末裔は、アフガニスタン、パキスタン、インド、ミャンマー等に今日も住んでいることが判明しています。そして中国の東にある日本にも、イスラエルの民が渡ったのではないかと推測しています。

アジア史の謎を紐解く東夷伝

シルクロードはイスラエルの民が歩んだ道であり、中国には彼らが居住した集落が存在していたのであれば、中国の史書に、イスラエルの民に繋がる何らかの記述があるはず。その歴史の謎を紐解く鍵が「東夷伝」にあります。中国の史書として著名な「後漢書」、「三国志」、「梁書」、「魏書」、「随書」の東夷伝には、東アジアの民族に関する記述があります。東夷伝は280～290年頃の三国志において初めて編纂されました。きっかけは、魏

(220～265年)の時代に東夷に向けて出兵したことにあると言われています。三国志には、日本で「魏志倭人伝」と呼ばれている「三国志魏書東夷伝倭人条」も含まれています。

東夷とは、古代中国の東方に居住する異民族の総称です。そして東西南北の四夷の一つを指します。東夷には9種類あり九夷とも呼ばれています。東夷には、追い払うべき部外者という意味も含まれており、元来、忌み嫌われていた民族であったことが伺えます。しかし、東夷の意味は、時代によって変化しています。例えば、5世紀初めに編纂された後漢書では、東夷の意味として、「東方のことを夷という。夷とは根本の意味であり、それは命を大切にすることにより万物は土地に根ざしてできるもの」と美化されて解釈されています。孔子(前5世紀)が「これらの九夷と共に居住しよう」と語ったと記されており、孔子自身、「古い朝鮮を中心とした東夷を儒教的楽土と賛美」し、東夷に憧れていたことをうかがわせます。

また、東夷には君子の国があるとも記載されています。山海経によると君子の国は「衣冠をつけ、剣を帯びて獣肉を食べ、2体の飾りの虎をいつも傍らに置いている」とあります。日本の神社にある狛犬のように、2体の虎の飾りを守り神として、いつもそばに置く民族であったことが伺えます。さらに山海経には「その人は色が黒く、長寿でなかなか死なない。君子国も不死国もともに東方にある」と書かれています。イスラエルでは、アブラハムから始まる族長の時代においても皆、長寿であり、イスラエル建国の父であるヤコブも、140歳以上の長寿を全うしました。つまり、この東方にある君子の国や不死の国とは、イスラエル民族である可能性が高いのです。いずれにせよ、これらの記述からわかることは、当初は忌み嫌われていた東夷が、実態が明らかになるにつれて、いつしか孔子でさえも憧れる民族として認知されるようになり、およそ前3世紀の秦の時代を境に、東夷に対する中国の見識が大きく変化したのです。

九夷の真相とはイスラエルか?

東夷には9つの部族が存在し、吠夷・干夷・方夷・黄夷・白夷・赤夷・玄夷・風夷・陽夷をまとめて九夷と呼びます。279年に中国の河南省で発見された「竹書紀年」という前7世紀後半の史書においても、「九夷」の記述が確認されています。そこには夏の時代、8代目の帝である槐の即位後3年目に九夷が揃って夏を訪れ、天子の傍らに侍ったとあります。九夷は前20～21世紀前後に初めて中国を訪れ、秦の時代には山東省、江蘇省の淮水流域に居住し、秦の時代以降は朝鮮半島に隣接する吉林省や遼寧省、及び、朝鮮半島や日本にも移り住んだと考えられます。九夷が、どこから来たのかは定かではありませんが、その謎を解くヒントとして、後漢書や三国志に後年の東夷諸民族の特徴が記載されています。例えば、「道義が行われ」、「弁(かんむり)を冠り、錦の衣を着」、「みだりに盗む者もなく」、「(法が)7～800年も続き」、「心に慎むことを慣習」とする民族であり、この「慎み」こそ、他の3方に存在する「蛮夷」とは異なることが明記されています。更に礼服や、俎豆(ソトウ)と呼ばれる供え物を盛る器を用いて礼を重んじ、その上「儒教の経典を学ぶことが好きで、文学や史書を愛読する。」(隋書列伝)とまで記載されています。これらのことから、九夷のルーツは優れた文化圏の出であることがわかります。

そこで、古代中国史に突如として現れた九夷の出自が、イスラエルにあるとは考えられないでしょうか。旧約聖書によれば、ヨセフがエジプトを統治していた頃、大規模な飢饉がカナンを含む西アジア地域を襲いました。イスラエルの11人の兄弟と父親ヤコブは飢えに苦しむあまり、食糧が豊富にあるというエジプトを訪ね、食料を買い付けることにしました。そのエジプトの統治者は、昔兄弟達が奴隷として売り飛ばした弟のヨセフだったので。そうとは知らぬ兄弟達は、弟のベニヤミンを父に預け、兄弟10人でエジプトを訪ねました。ところがヨセフは兄弟の中からシメオンを人質に取り、しかもベニヤミンを連れてくるという条件を付けたのです。9人の兄弟は故郷に戻って父親に報告するも、ひどく落胆した父親

はベニヤミンを行かせることを拒み、兄弟は途方に暮れてしまうのです。窮地に追い込まれた9人の兄弟は、食料を求めてエジプトとは逆の方向である東方に旅し、中国まで到達したとは考えられないでしょうか。片道1～2年の旅ですが、決して不可能ではありません。また、ヨセフの年代は前18～19世紀頃と考えられますが、中国の夏王朝の年代と重なっています。

九夷がイスラエルの民ではないかと考えるもう一つの根拠は、その言葉自体の発音です。九夷は中国語でjiu-yi(ジウイ)と発音します。これはユダヤ人を意味する英語Jewとほぼ同じ発音です。元来Jewは、ユダ族を意味するヘブライ語のyehudah(イエフダー)が語源であると言われています。それが4世紀に、ギリシャ語ではloudaios、ラテン語のIudaeusとなり、18世紀に英語で記述された聖書において最終的にJew(ジュー)という言葉になったというのが定説です。4世紀からおよそ1400年という長い年月をかけて、ギリシャ語・ラテン語のloudaios(ユダイオス)が、英語ではGyu、Giu、lu、leuy、lwe、lue、lweと転化し、最終的にJewとなるのです。注目すべきは、当初の英語訳であるGyu、Giuです。基になるギリシャ語やラテン語とは似ても似つかない発音であることは一目瞭然です。しかもGyuやGiuは、「九」の中国読みに酷似しているのです。また、12部族あるイスラエル部族の内からユダ族だけを注視してJewと呼び、それが時にはイスラエル人を意味することに首をかしげる人も少なくないはず。確かにyehudahという名前にはヘブライ語のアルファベットで神を意味するYHWHの4文字が含まれ、聖なる名前であるという理由から、イスラエル民族を意味する言葉としても使われる、という説明もできるでしょう。しかし、もしかするとJewの語源がyehudahであるというのは後付けの説明であり、実際は中国語のjiu-yiがそもそものルーツなのかもしれません。つまり、ヨセフの時代に中国を訪れたイスラエルの部族が中国では九夷(jiu-yi)と呼ばれ、この言葉が、その後も各地で使われ続けた結果、いつしかイスラエルの民を英語ではJiu、またはJewと呼ぶようになったと考えられない

次ページに続く

でしょうか。

また、後にヘブライ語で「外国の」を意味する **חוץ** (ク、khood) に、イスラエルの頭文字 Yee を加えた九夷 (khood Yee) という別の意味を付け替えて、九夷を「クイ」とも発音するようにした可能性があります。すると、九夷が「異国のイスラエル」の意味となり、海外に滞在する同胞を指す言葉になります。こうして、外国に滞在するイスラエルの民を Jiu-Yi と呼ぶことにより、最終的に英語圏でも、類似した発音の単語で綴られるようになった可能性があります。

九夷はシュメール系ヒクソスか？

イスラエル説以外にも、メソポタミアから脱出したシュメ

ル人が、九夷のルーツであるという説があります。当時、ウル第三王朝では、農耕、医学、天文学、貿易、造船技術、楔形文字による文学など、文化が栄えていました。ところが大規模な飢饉や異民族の侵入により、都市国家は弱体化し、前2006年、エラム人によって滅ぼされてしまいました。その後のシュメール人の行方については、歴史の謎に包まれたままです。おそらく、シュメール人の多くは、王朝が崩壊する直前に国家を脱出したと考えられます。注目すべきは、ウル王朝が崩壊した頃と時を同じく、九夷が中国を来訪していることです。最初に中国を訪れた九夷は吠夷 (Chuan-Yi) と呼ばれましたが、シュメールの発

音にちなんで吠 (Chuan) と命名された可能性があります。また、シュメール人は航海技術を携え、インドと交易を行っていたことから、東アジアの海岸まで航海することも可能だったはずで、勿論、大半の民は徒歩で、アジア大陸を横断したと考えられます。こうして大勢のシュメール人が中国を訪れた可能性があるのです。

また、前17～8世紀から1世紀以上にわたり、エジプトを支配した異国人として知られる「ヒクソス」の存在も見逃すことができません。ヒクソスのルーツも不明ですが、西セム語を使う、イスラエル民族と同じセム系の流れを汲む人種であることがわかっており、優れた文化を

携えてきていることから、シュメールとイスラエルの混血ではないかと考えられます。そもそも、イスラエル民族の先祖であるアブラハムの故郷はウルであり、シュメール文化の出身であることから、イスラエル民族とシュメール人は親しい関係であると想定できます。よって、そこからヒクソスと呼ばれる人種が現れても何ら不思議ではありません。ヒクソスという名前は、エジプト語で heku shoswet、「異国の支配者」を意味し、九夷 (khood Yee)、「異国のイスラエル」と意味が似ています。そして古代エジプトにおいて、イスラエル人ヨセフが国家を統治しましたが、その時期は、ヒクソスがエジプトを支配したと言

われる初期とほぼ重なっていることからして、シュメールとイスラエルをルーツに持つヒクソスが、ヨセフの統治を引き継いで、エジプトの歴史に台頭したと考えられます。

つまり、離散したシュメール人は、東方では中国において九夷と呼ばれるようになり、西は小アジア、シリア、エジプト方面へ向かい、長い年月を経てヒクソスと呼ばれるようになった可能性があります。そして、いずれの地域においても、親戚のような存在であるイスラエル人と出会い、共存し、時には混血を繰り返しながら、アジア大陸の両端において歴史を塗り替えていく役割を担ったと考えられるのです。(文：中島尚彦)

社説

温浴施設の建設中止を求める

成田市の行政サービスにも、事業仕分けを行うべき時期が到来した。成田市の財政事情は良好で、成田空港やそれに関連する法人などからの税収があり、財政力指数も20年度は1.544と全国でも有数の財政力をもっている。しかし、昨今の景気低迷もあり、JALの財政破綻をはじめ、羽田のハブ空港化構想など、成田を取り巻く状況は刻々と変化しており、今後も良好な財政が続くとは思えない。周囲を見渡してみても、景気の話は聞こえてこないのが現状だ。そこで、市に十分な体力があるうちに、無駄なコストを省き、将来に渡って市民にとって本当に役に立つ施設や行政にしかできないサービスを充実させるべきではないだろうか。

成田市はこれまで様々な公共施設を作ってきたが、中でも2件の巨大な施設が際立っている。まず、平成17年にJR下総松崎駅にほど近い坂田ヶ池の周辺を整備し、総額33億円のコストをかけてキャンパス場付きの「坂田ヶ池総合公園」を造った。吊り橋やアスレチックジム、ジャンボスライダーなど、家族連れが楽しめる設備があり、芝生広場やキャンプ場、植物園など、市営の公園としては充実した内容を誇る。しかし、平日は閑散としており、池の周辺を散歩する人々を見かける程度。市の公表によると年間14700人(1日平均40人)程度の利用者しかいない。しかも市街地からはかなり離れており、車で来ることを前提としていながらも駐車場の数も少ない。本当に、利用者についてリサーチを行ったのか甚だ疑問であり、33億円の造成コストだけでなく、その後の維持管理費用についても公費が浪費されているという懸念を払拭できない。

次に、成田市の赤坂地区には「保健福祉館」という木造平屋建ての建物がある。なんでも、行政が運営する在来木造建築としては日本最大規模の建物だそうだ。敷地も広く隣接する赤坂公園の半分ほどもある。誰もが気軽に利用できる保健・医療・福祉の総合施設がうたい文句であるが、近くに住んでいる市民の方以外に恒常的に利用している人は少ない。もちろん、健康診断な

ど成田市全域からの利用者はあるのだが、この施設でやらなければならないことではない。他に使い道がないから、とりあえず利用しているといった感じが伝わってくる。さらに、在宅介護の支援センターや授産施設、子育て支援、市民の福祉活動のサポートとお題目だけは立派なのだが、こういった施設は何か所に集中させるよりも市内各地に分散した方が利便性の高いものも多い。たしかに、広大な敷地を警沢に使った木造平屋建ての建物は、バリアフリーで障がい者にも優しい。しかし、駅から結構離れており、車を利用できない人はバスに頼らざるを得ない。利用者のことを考えているのであれば、成田駅そばにある現市役所の余剰スペースを活用して十分に提供できるサービスと見受けられる。市役所内でも無駄をなくすことにより、余剰スペースはいくらでも造ることができるとは思えない。

これらに加えて成田市は、新泉の工業団地内に新しいゴミ焼却施設と、それに隣接する「温浴施設」を建設しようとしているのである。これまでの古い焼却施設の耐用年数や処理能力をかんがみ、新しい施設を建設する必要があることは十分理解できる。しかし問題は、焼却施設で発生する熱を再利用するためにわざわざ「付帯施設」を建設する計画にある。市の発表によると、それは温水又は蒸気を活用した「温浴施設」とあり、温水プールや入浴施設などの「レクリエーション施設」であるという。これは正に、バレンジャーセルだからというだけで、高額な電気を支払って遠くまで買入物にいくようなものであり、結果として損をするということは明らかだ。これまでも多くの税金を垂れ流しているのにまだ懲りないのか、赤字になることが明白な事業に再び着手してしまったのだ。市長をはじめ成田市議会が、これを中止しようとしていないことに、これまた首をかしげてしまう。

そもそも、成田市が排熱を利用した温浴施設を建設・運営する必要があるのかという根本的な議論がおさなりのなっているだけだ。コストについて十分に検討せずに着手するという自体、愚の極みといえる。しかも、よりによって排熱を利用する施設としてなぜ温浴施設を選択したのか。リサーチしてみれば分かるが、地方自治体が関与した温浴施設は経営難に陥っている例が少なくないため、他の施設同様、維持・管理費として税金を垂れ流すことにならざるを得ない。結局、これもまた、排熱を利用した施設を新規に建設して政府からの補助金を活用した予算を組むことが目的であり、それを管理・運用するところまで考えていないことは明白である。排熱を再利用するために、多額の公金を使って建物を造り、加えてその後、膨大な維持管理

に纏わる経費も税金収入からまわらなくてはならないのでは、本末転倒である。もちろん、多くの市民が温浴施設を望んでいるというのなら、まだ理解できる。市が公開している情報によると、市民意識調査やパブリックコメント、周辺住民アンケートなどで、温浴施設は上位に挙げられており、市民のニーズが高いということだが、成田市は情報操作をしていると言われかねないような対応をしている。つまり、アンケートの内容が偏っているばかりか、平成17年に行われたというパブリックコメントに寄せられた意見の総数はなんと39件！成田市の総人口13万人の0.03%しかないのだ。統計学を少しでも知っていれば、そのようなデータは参考にならないことは一目瞭然である。その他のアンケートにしても、はたしてどれだけ市民の意見が反映されているのか非常に疑わしい。施設を造るために木を切り倒し里山を切り崩し、さらに、施設を利用するために新しい道まで造るというのだ。素朴な疑問として、なぜ、そこまでして人家の少ない山の中に温浴施設を造らなければならないのか理解に苦しむ。それが市民のためというのであれば、土地の整備や建設費用、運営費を明確にしたうえで、それだけの税金を使って本当に造ってほしいと思っっているのか市民に訊ねてほしい。

(*) 環境省 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金「廃棄物処理施設における温暖化対策事業」 <http://www.env.go.jp/recycle/info/ondanka/kobo.html>
(**) 成田市 新清掃工場関連付帯施設(余熱利用施設) 整備事業 <http://www.city.narita.chiba.jp/sisei/sosiki/kankei/std0026.html>

hiromiのジャーナル



- Aboutな国アメリカ -

vol. 9

アメリカで生活してビックリした事の1つが、アメリカに住んでいる人は、あまり細かいことを気にしない、一言で言うなら“大雑把(about)”なのです。hiromiが日本に帰国してまず気づいたことは、日本の人は『モノを大切に使う』ということです。とにかく「もったいない」という言葉を良く耳にします。とっても素敵な考え方ですよ。…が、アメリカ人にはあまりこの「もったいない」という思考が無いように感じます。例えば、ファーストフード店に行ってフライドポテトを注文すると、必ず店員が「ケチャップはいりますか?」と聞いてきます。「Yes」と言うと、1つしか頼んでいないのに、持ち帰り用ケチャップのパックを驚き顔にして、袋やトレーに入れてくれます。hiromiは、店内で食べた時は余ったケチャップを店員に返し、持ち帰りする時は家で使っていました。しかし、他のお客を見ると、無造作にゴミ箱に捨てている方も少なくなく、「もったいない」と思ったことが多々ありました。

でも、悪いことばかりではありません。この大

雑把さによって助かる事もあります。購入した商品を返品する場合、レシートを見せるだけで後は超簡単なチェック、ときには中身を全く確認しないで返金してくれることもあります。小心者のhiromiは、間違っ買ってしまった物を返品する時は、「本当に申し訳ない」という気持ちと、「もし何か文句を言われたらどうしよう」といつもビクビクしていたものです。多分、こういった返品は当たり前なことなのでしょう、色々と言われることもなく「That's OK.」で済んでしまうのです。

この大雑把なアメリカでの驚いたお話をしましょう。その主人公はhiromiの友人の husband。彼は、買った食パンを半分ぐらい食べ、その後冷蔵庫にも入れず放置していたそうです。当然ですが、食パンはカビてしまいました。すると、彼は何を思ったのか、そのカビた食パンを片手にお店に返品しに行ったそうです。既に半分近く食べてしまった食パンですよ。hiromiからすれば、購入者の管理の問題で返品するなんて考えもしませんが、なので、この話を友達から聞いた時はビック

リしました。さらにもっと驚かされたのは、食べかけでしかもカビてしまった食パンが返品出来てしまったこと!まさかと思いましたが、これには友人もビックリしたようでした。

次は、会社の同僚が話してくれたお話です。同僚は、パーティーで着る服を買ったのですが、どうせもう着る機会はないだろうということで、値札を取らず目に付かないように上手に着てパーティーに参加したそうです。パーティーが終わり、丁寧に畳んで返品したら、あっけなく返金してもらえたそうです。お店もお店ですが、その盲点を突いた彼もすごい!と変に感心したのを覚えています。

おらかな国民性のアメリカですが、経済が不安定な今でも、この“about”精神は残っているのかしら?とふっと思う hiromi です。

hiromi

Rock'n'Roll 好きが高じてアメリカへ渡る。帰国子女の娘2人とカルチャーギャップに奮闘中!!!

成田グルメNAVI

第58回

参道沿い和食店の評価は如何に!
旬食道楽 わさび亭

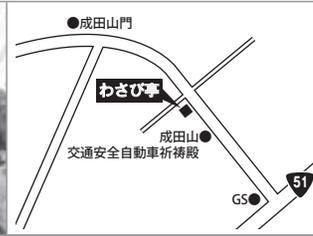
成田山そばにある「わさび亭」を訪ねてみた。まず女性スタッフが笑顔で迎えてくれるのが気持ちいい。中は広くないが、7人掛けの寿司カウンターと17人が座れるテーブルが3つ。ランチは全部で24種類と豊富だ。刺身定食 1350円、天婦羅定食 1300円、若鶏かつ定食 900円、焼き魚定食 1000円、チゲ鍋と生姜焼きは900円と値段も手ごろ。特上握り寿司は1400円、うな重 1500円、天婦羅そば 1000円と、何でもござれという意気込みが伝わってくる。そこで、男性でも

注文OKという1500円のお昼限定レディースセットをオーダー。刺身、天婦羅、煮物、蒸し野菜、海鮮ばらちらし、シーザーサラダ、そしてチーズケーキという品数に思わずワクワクしてくる。まずサラダとマグロの赤身が出てきた。シーザーサラダは、かなり市販のフレンチよりに感じた。ちょっとドレッシングのかけ過ぎか。続いて、豚の角煮と天婦羅、温野菜が並び、全てがほぼ平均的な味。盛り付けにも特筆すべきことは無い。中でも残念だったのが海鮮丼。期待したのだが、盛られていた海鮮の大部分がマグロのブリとイカ、そこに少々のカンパチだろうか。この3種類だけでは、食べている途中で飽きてしまう。刺身がマグロの赤身で、海鮮丼もマグロのブリと、ちょっとしたマグロデーになってしまった。

旬食道楽
わさび亭

成田市東町211-3
☎0476-24-1959

総合評価★★★★☆



アンビル シゲルの

木まぐれコラム

第8話
「木の名前」

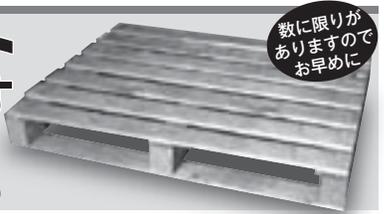
木材の世界を複雑にしている原因のひとつが、木材の名前です。植物としての学名のほか、一般的に知られた名前や産地での呼び名などが入り乱れ、同じ樹種が複数の名前で流通していることも珍しくありません。木が材木という商品になり、さらに加工されて木製品になってしまうと、商業的な理由によりさらに新たな名前が付けられることもあります。見た目が似ていて、よりイメージの良い木の名前をまったく無関係の材に付けることもよくあります。レッドラワンをフィリピン・マホガニー、栓(セン)をジャパニーズ・アッシュと呼んだりするのがその例ですが、それぞれマホガニーやアッシュとは別の樹種です。また、同じ名前で呼ばれているのに異なる木の場合もあります。例えば、床柱などに使われるカリン材と、のど飴に配合されているカリンは全く別の木です。そもそもの名付け方が、ややい加減だった例もあります。葉巻の箱やクラシックギターのネック材などに使用されるスパニッシュ・シダー材は、香りが針葉樹のシダーに似ていたことからこの名が付いていますが実際には広葉樹です。また、ニセアカシアという木がありますが、日本では長らくこの木をアカシアと呼んでいました。しかし、後に本物のアカシアが輸入されるようになり、区別するためにニセアカシアと呼ばれるようになったのです。

アンビル シゲル

主にギターなどの弦楽器の製作を手掛ける木工家。木材に対する愛情に溢れ、そしてまた造詣も深い。

何にでも使える
中古パレット
無料でさしあげます

野毛平工業団地内
株式会社 サウンドハウス
☎0476-89-1777 (担当:浅見)



数に限りがありますのでお早めに

成田の命泉 大和の湯

本日(5月15日)より
小学生入館料 300円
(大人同伴で入館の場合)



入館料 平日: 700円
土日祝: 1,000円
※大人と小学生と一緒に入館の場合、小学生の入館料は300円になります。

営業時間: 10:00AM~10:00PM 年中無休
全館禁煙 未就学児の入館はご遠慮ください

www.yamatonoyu.com 成田市大竹1630

和風ダイニング あじ彩



紫苑



Yayoi SPA&フィットネス

第15回 国産ワインと和食のハーモニー フジッコワインと初夏の味覚を愉しむ会

日時: 6月18日(金) 16:00~18:00

会費: 7,000円 (入館料込み)

※会費はご予約の際に頂戴させていただきます。

定員: 12名 ※要予約

フジッコワイナリーより、醸造長の松永氏をお招きします。ワインに関するお話と共に、手作りにこだわった限定生産ワイン、そして旬の食材を贅沢に取り入れたあじ彩の料理をぜひご堪能ください。



Fujidair

あじ彩

予約受付中

エステティシャン 募集中!
詳細については電話にてお問い合わせください。

☎0476-28-8111



未病を治す

横山 瑞生

第67回

自分の健康は自分で守る
こむら返りの予防法

今年の春は、天候が不順でした。三寒四温の時季とはいえ、あまりにも寒暖の差が激しい日々が一日おきにやって来ようように、四月の末になってようやく春になったと感ぜられるようになりました。

冬の間は屋内に閉じ籠りがちですが、暖かくなると外に出てスポーツや散歩など自然と身体を動かしたくなるものです。また、この時期は卒業式・入学式があり、サラリーマンは通勤やそれに伴う引越もあります。寒い間はあまり運動をしていなかった身体を活発に使うようになります。このようなときに、筋肉や関節のトラブルがよく見受けられます。

今月は「こむら返り」について考えてみましょう。こむらとは、腓腹筋(ふくらはぎのこと)を指しています。こむら返りのことを診断名では「腓腹筋痙攣」といいます。運動神経の障害や中毒性疾患から発症することがありますが、ここでは省略することにしましょう。

健康な人であっても運動中にしばしば発症します。たとえば、筋肉の疲労、ウォーミングアップが不充分、冷水中での水泳、テニスのサーブで爪先立ちになった時などに、急にふくらはぎが痛み出し、そして痙攣し運動が一時的に不能になります。そんなときでも、少し時間が経てば痙攣や痛みが楽になるのは、症状として軽い方です。中には、しばらく痙攣と痛みが続く場合や、痙攣は治まっても痛みがずっと後まで残ることがあります。そして、こうした状態をいく度となく繰り返すことで、癖になってしまう人もいます。

救急の手当はどうしたらよいでしょう。まず、つま先を握って、足首を手前(甲側)に屈し、様子を見ます。痛みが軽減し

たら、ゆっくり元に戻します。そして痛む側の足の土踏まずを、両手の拇指で強弱を付けて押しましょう。効果があるはずですよ。

こむら返りを防ぐには、運動する前にウォーミングアップを充分に行い、急に激しい運動に移らないことです。足湯やふくらはぎの温湿布も有効な方法です。



PROFILE



横山 瑞生
(よこやま りいしょう)

1939年 茨城県常陸大宮市に生れる。
1964年 東京医療専門学校卒業、在学中から大塚敬節氏に師事し漢方を学ぶ、後小川晴通氏に師事し鍼灸を学ぶ。
1971年 中国医学研究協会設立に参画。
1973年 中華医学会の招聘で訪中、鍼麻酔、耳鍼療法など我国に最初に紹介した。現在、日本東洋医学会会員、日中医療普及協会会長、新宿鍼灸師会会長、日本ホリスティック医学協会常任理事、一本堂鍼灸療院院長などの傍ら国内外の後進の指導に当たる。

著訳書 『カラー版鍼灸解剖図』『最新中医針灸穴位掛図』『針灸経穴辞典』『針灸寄穴辞典』『アレルギーはツボで治る』『耳針療法掛図』ほか多数。

(連絡先)
一本堂横山鍼灸療院 電話 03(3359)6693 FAX 03(5379)8901
東京都新宿区本塩町10 四谷エースビル101

世界の家具が衝撃特価で大集合!

豊富な品揃え!

広告掲載の品は一部です!

父の日フェア♪ お父さん、いつもありがとう。

リクライニングチェア
本革仕様
品名: RC 33BK
35,800円

本革張り
色: ブラック

品名: RC 15IV
12,800円

オットマン付でこの価格!!!
ソファレター(PU)色: アイボリー

パソコンデスク
品名: 80029-41
7,280円

幅120cm 奥行60cm 高さ74cm ピーチ色
組み立て式・プリント化粧板・■デンマーク製

オフィスチェア
品名: COF176
3,980円

座り心地抜群♪
張り地: 布(生地)メッシュ
カラーは6種類

品名: COL019
8,500円

本革仕様のリッチなチェア
張り地: 革(黒色) アームレスト付
座面中央部・通気性のあるメッシュ加工

快適!スピーカー付きチェア!

テレビやゲーム機を接続するだけで、大迫力サウンドが気軽に楽しめます。

座って聴く迫力満点♪
2.1ch

スピーカー内蔵映画鑑賞にゲームに

品名: BSC018BK/BL **12,800円**
ブルー×ブラック

品名: BSC012BK/R **12,800円**
レッド×ブラック

クッションタイプ
品名: BSR02 **7,980円**
ブルー×ブラック
レッド×ブラック

ガーデン家具

品名: GCT009
5,980円

チェーク天然木 パリ製
折りたたみ可

品名: GTT032
24,800円

天板: 八角形 直径: 約120cm
チェーク天然木 パリ製
折りたたみ可

品名: GBT620
17,800円

幅120cm チェーク天然木 パリ製

今月の特選市場!!!

特選品の1 アジアン家具
コーヒーテーブル
品名: ATC149
通常価格 42,800円
展示特価 **29,800円**

特選品の2 アジアン家具
3人掛けチェークソファ
品名: AST103S
通常価格 119,800円
展示特価 **79,800円**

ウォーターヒヤシンス、木部: チェーク天然木
タイ製 幅100cm 奥行き100cm 高さ45cm

3人掛けソファ チェーク天然木 パリ製
幅204cm 奥行き70cm 高さ48/90cm

特選品の3 デンマーク製
テレビボード
対応テレビサイズ
-32インチ
品名: 30455
在庫限り **9,980円**

グレー色・組み立て式・プリント化粧板
■デンマーク製・キャスター/取納付き

特選品の4 CDラック
品名: 48069-36 **3,980円**
幅38cm 奥行17cm 高さ116cm

品名: 48068-36 **6,980円**
幅38cm 奥行17cm 高さ202cm

組み立て式
プリント化粧板 チェリー色

キャビネット
ホワイトカントリー
アンティーク調仕上げ
通常価格 31,200円
展示特価 **19,800円**

天然木、パリ製 幅57cm 奥行44cm 高さ150cm

ウッドデッキパネル
天然木
パシキライ
縦横30cm
厚さ3cm
パリ製

1枚 **298円**

おススメ!

株式会社 **ファニチャーハウス**
TEL: 0476-24-5111
FAX: 0476-24-5112

T286-0044 千葉県成田市不動産ケ岡1958
www.furniturehouse.co.jp
営業時間: 平日 10:00~19:00 日祝日 休業
土曜日 12:00~17:00

ショールーム
駐車所有り!
ロジハウス
〒千葉 不動橋 交差点 51号線 至香取

「成田シティジャーナル」に関するご意見、ご感想、ご要望、バックナンバーご希望の方、その他なんでも、皆さんの声をお待ちしております。連絡は下記まで。
電話: 0476-89-2333 電子メール: comment@naritacity.com

WEBサイトがリニューアル! より読みやすくなりました。
<http://www.naritacity.com>